

要 望 書

倉吉市長 広田 一恭 様

令和6年度上北条地区要望事項

- 1 市道中江穴窪線中江地内の道路拡幅について（新規）
- 2 倉吉市防犯街路灯設置補助金交付申請基数増について（新規）

令和6年7月1日

上北条まちづくり協議会
会 長 牧 田 誠 司



上北条地区自治公民館協議会
会 長 山 本 城 央



1 市道中江穴窪線中江地内の道路拡幅の要請

市道中江穴窪線の中江地内における道路の拡幅について以下のとおり申請いたします。

添付資料のとおり、申請個所の道路の幅員は非常に狭く車両がすれ違うことが困難な箇所があります。

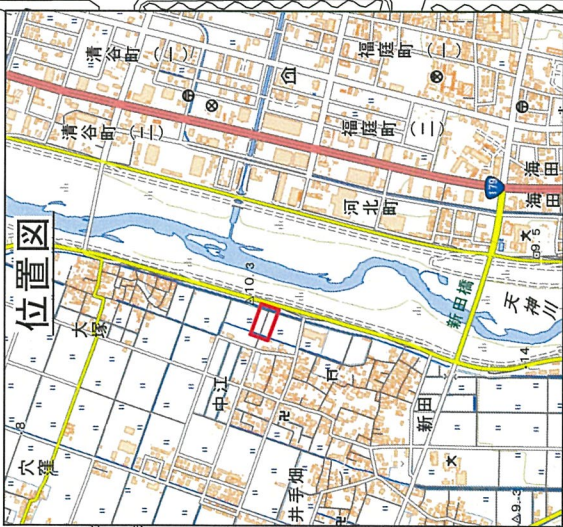
当該道路はここ 30 年で中江、穴窪及び大塚の人口増に伴い通行車両は格段に増加し特に朝夕の通勤、通学時間帯には多くの車両が行き交う場所です。

また、当該道路は天神川堤防上の県道につながる生活道路で対岸の河北地区への買い物等に行く際の重要な幹線でもあります。

すれ違いが困難なため、西側の広いところ又は堤防上で待機する車両が見受けられますが堤防上では待機している車両に対し無理な追い越しをし対向車と危険な状況になることもしばしば見受けられます。

早急な拡幅工事をお願い申し上げたく申請いたします。

位置図



平面図

S=1:1000

L=75.7m
(市道穴窪中江線拡幅区間)

1

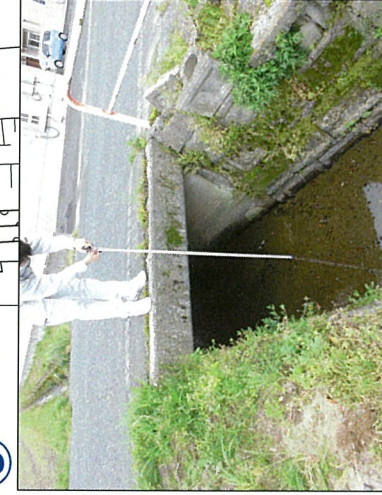
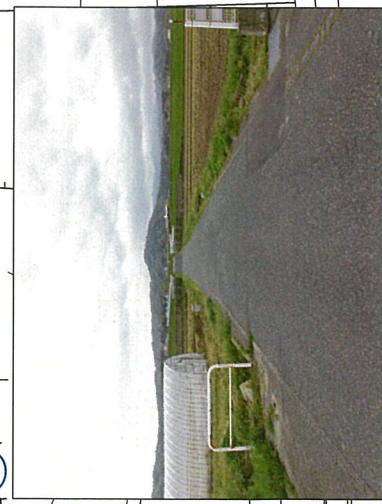
2

3

2

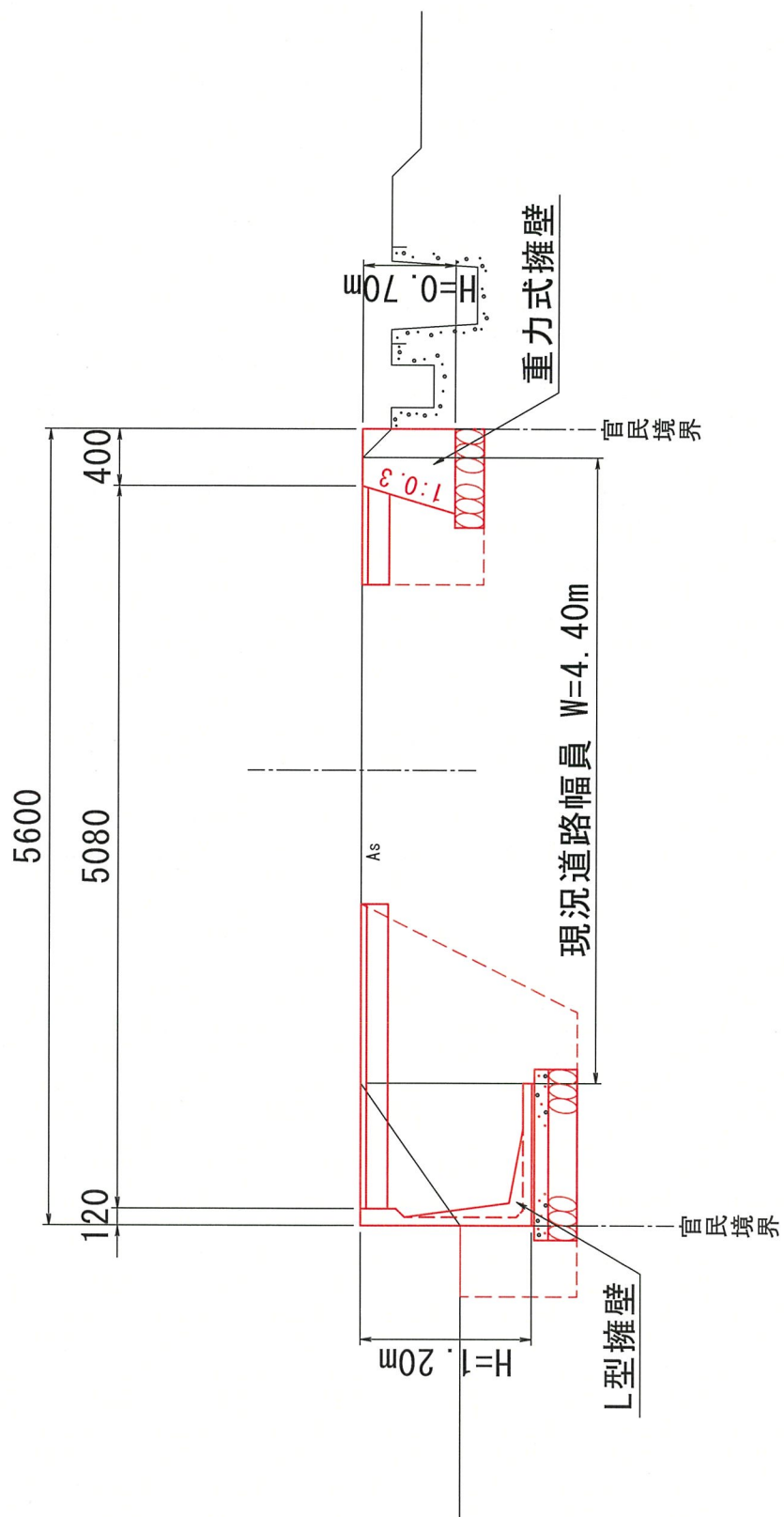
県道倉吉・江

至江北



標準断面図

S=1:50



2 倉吉市防犯街路灯設置補助金交付申請基数増について

2023 年 10 月「水銀に関する水俣条約」の会議において、蛍光灯の製造と輸出入がその種類に応じ 2026 年末又は 2027 年末までに禁止することが合意されました。よって蛍光灯から LED 照明への切替えが急がれる状況にあります。

地区内の防犯街路灯は現在もなお多くの蛍光灯が使われており、今後その維持・管理に費用と蛍光灯調達に困難が推察されます。上北条地区の LED 切替え

状況は 58.8%（調査表参照）で上北条補助金申請希望基数は年間 10 基（各自治公実質 1 基）で、切替えが完了するには約十年かかる見通しです。

よって早期に LED に切替えする為、令和 7 年度より補助金の増額を要請致します。

上北条防犯街路灯LED基数調査表

(令和6/5現在)

自治公民館	街路灯数	LED切替済	蛍光灯台数	切替率
小田	22	9	13	40.9%
小田東	29	25	4	86.2%
古川沢	31	17	14	54.8%
下古川	30	17	13	56.7%
井手畑	18	11	7	61.1%
新田	24	15	9	62.5%
中江	32	13	19	40.6%
中江西	11	7	4	63.6%
大塚	26	12	14	46.2%
穴窪	15	14	1	93.3%
合計	238	140	98	58.8%